

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日
東

上場会社名 株式会社アップガレージグループ 上場取引所
コード番号 7134 URL <https://www.upgarage-g.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 映彦
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 大口 智文 (TEL) 045-988-5777
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	13,981	11.3	1,044	8.3	1,083	11.1	785	22.9
2024年3月期	12,557	10.6	964	13.9	975	11.5	639	14.3

(注) 包括利益 2025年3月期 780百万円(22.2%) 2024年3月期 638百万円(14.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	99.44	98.46	18.2	17.0	7.5
2024年3月期	81.04	80.28	16.9	16.7	7.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,585	4,604	69.9	582.37
2024年3月期	6,193	4,015	64.8	508.27

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,604百万円 2024年3月期 4,015百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	460	△562	△295	1,873
2024年3月期	1,150	△423	△307	2,276

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	24.50	24.50	193	30.2	5.1
2025年3月期	—	0.00	—	32.50	32.50	256	32.7	6.0
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	36.50	36.50		33.9	

2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭 記念配当2円50銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,975	9.1	390	22.4	395	12.4	253	5.0	32.03
通 期	15,500	10.9	1,315	25.9	1,325	22.3	851	8.3	107.62

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社(社名)ー、除外 一社(社名)ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期	7,907,400株	2024年3月期	7,899,900株
2025年3月期	207株	2024年3月期	207株
2025年3月期	7,902,968株	2024年3月期	7,890,750株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年4月1日～2025年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復となったものの、インフレや為替変動等の懸念に加え、米国の通商政策の動向等により、先行きが不透明な状況が続きました。

国内の自動車関連市場に関しては、新車登録台数、中古車登録台数ともに前期を上回る結果となりました。

こうした市場環境の中、リユース業態においては前期に引き続き、原材料費や燃料費等の高騰による物価高や新品カー用品・バイク用品の値上げが続いている中で、消費者の中古用品やリユース市場に対する旺盛な需要は継続し、買取及び販売が好調に推移いたしました。

直営店舗においては、買取及び販売のマーケティング強化と取付サービスの拡充等によって、来店客数が順調に増加し、中古タイヤホイールの販売が前期比で大きく増加いたしました。また、ECサイトで購入した商品を全国のアップガレージ店舗で受け取ることができる新サービスを開始いたしました。さらにアップガレージアプリのインストール数が累計約40万回を突破いたしました。アプリ内での買取査定見積の電子化や限定クーポンの配信、プッシュ通知等の機能のリリースを行いました。実店舗とお客様を繋ぐOMO戦略の拡大とサービスの利便性の向上を図ることで買取、販売件数のみならず、取付の予約件数も順調に増加したことは、利益率の改善に寄与いたしました。

冬シーズンのスタッドレスタイヤレンタルサービスについては、対象車種やサイズの取扱いをさらに拡充するとともに、WEBサイトでのオンライン予約を開始したことで、前期を大きく上回るご利用件数となりました。

新業態の中古自転車の買取・販売ブランドの「アップガレージ サイクルズ」及び中古カスタムカーの販売を行うブランドの「アップガレージ カーズ」も、新たな顧客層の開拓に寄与いたしました。「アップガレージ サイクルズ」においては、女性やお子様連れのお客様を中心にご来店頂いており、特に子供用自転車の買取販売のニーズが高いことから、新たに中古のチャイルドシートやベビーカーの取扱いも開始いたしました。

これらの施策により、直営店舗における既存店売上高の対前期比は102.6%となりました。

フランチャイズ関連についても、新規出店及びフランチャイズ店舗の増収によるロイヤリティ、EC手数料、その他付帯収入が順調に増加いたしました。

この結果、リユース業態(直営店舗運営、フランチャイズシステムの運営、ECサイト運営)による収入は8,263百万円(前期比8.9%増)となりました。

当連結会計年度末時点の直営店及びフランチャイズ店の業態別の合計店舗数は、255店舗となり、その内訳は、「アップガレージ」142店舗、「アップガレージ ライダース」84店舗、「アップガレージ ホイールズ」12店舗、「アップガレージ ツールズ」2店舗、「パーツまるごとクルマ&バイク買取団」5店舗、「アップガレージ サイクルズ」9店舗、「アップガレージ カーズ」1店舗となっております。なお、直営店及びフランチャイズ店の拠点数の合計は179拠点となっております。

当連結会計年度末時点の各業態別の店舗数は次のとおりであります。

(単位：店)

	アップガレージ	アップガレージ ライダース	アップガレージ ホイールズ	専門店ブランド	合計
直営店	28	19	4	15	66
F C店	113	65	8	2	188
海外	1	—	—	—	1
合計	142	84	12	17	255

(注) 専門店ブランド内訳：「アップガレージ ツールズ」（直営店：2）、「パーツまるごとクルマ&バイク買取団」（直営店：3、F C店：2）「アップガレージ サイクルズ」（直営店：9）、「アップガレージ カーズ」（直営店：1）

流通卸売業態においては、前期から引き続きタイヤメーカーや各メーカーの値上げによる消費者の買い控え等の懸念があるものの、「ネクスリンク」（受発注プラットフォーム）においては中古車市場の好調に伴う既存取引先の受注増加及び新規取引先の拡大により好調に推移いたしました。また、「タイヤ流通センター」も、加盟店の増加により堅調に推移いたしました。

この結果、流通卸売業態による収入は5,672百万円(前期比14.8%増)となりました。

当連結会計年度末時点の「タイヤ流通センター」ブランドの直営店及びフランチャイズ店の加盟店合計は200店舗となっております。

自動車関連業界に専門特化した人材紹介サービス「BoonBoonJob(ブーンブーンジョブ)」も、企業の採用活動活性化に伴い契約企業及び登録者数が共に増加いたしました

この結果、その他の収入は45百万円(前期比56.3%増)となりました。

販売費及び一般管理費としては、全社的にコスト削減に努めたものの、ベースアップや福利厚生・人事制度改革に伴う人件費等の増加、国内の新規出店や既存店舗の改修、設備投資、海外出店及びアップガレージ25周年関連のキャンペーン等があったことにより前期比で大きく増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は売上高13,981百万円(前期比11.3%増)、営業利益1,044百万円(前期比8.3%増)、経常利益1,083百万円(前期比11.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益785百万円(前期比22.9%増)となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減	増減率(%)
総資産	6,193	6,585	392	6.3
負債	2,177	1,980	△196	△9.0
純資産	4,015	4,604	589	14.7

（資産）

流動資産は4,146百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金403百万円減少した一方で、商品が294百万円、売掛金が111百万円増加したことによるものであります。

固定資産は2,439百万円となり、前連結会計年度末に比べ385百万円増加いたしました。これは主に、店舗の新規出店等に伴い有形固定資産が231百万円、繰延税金資産が63百万円、ソフトウェア開発に伴い無形固定資産が55百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,585百万円となり、前連結会計年度末に比べ392百万円増加いたしました。

（負債）

流動負債は1,542百万円となり、前連結会計年度末に比べ248百万円減少いたしました。これは主に、未払金が34百万円増加した一方で、その他流動負債が119百万円、借入金の返済によって短期借入金100百万円、買掛金が85百万円減少したことによるものであります。

固定負債は438百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が33百万円、資産除去債務が15百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,980百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円減少いたしました。

（純資産）

純資産合計は4,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ589百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当193百万円、親会社株主に帰属する当期純利益785百万円の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ403百万円減少し、1,873百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	1,150	460	△690
投資活動による キャッシュ・フロー	△423	△562	△138
財務活動による キャッシュ・フロー	△307	△295	11

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、460百万円の収入(前連結会計年度は1,150百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,083百万円(前連結会計年度は981百万円)、減価償却費が303百万円(前連結会計年度は244百万円)あった一方で、法人税等の支払額が315百万円(前連結会計年度は283百万円)、棚卸資産の増加額が294百万円(前連結会計年度は42百万円)、売上債権の増加額が111百万円(前連結会計年度は36百万円)あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、562百万円の支出(前連結会計年度は423百万円の支出)となりました。これは主に、店舗の新規出店等の設備投資及び既存店舗の改修に伴う有形固定資産の取得による支出が328百万円(前連結会計年度は224百万円)、システム開発に伴う無形固定資産の取得による支出が215百万円(前連結会計年度は213百万円)あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、295百万円の支出(前連結会計年度は307百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が193百万円(前連結会計年度は165百万円)、短期借入金の純減額が100百万円(前連結会計年度は100百万円)あったことによるものであります。

（4）今後の見通し

国内経済の状況は、雇用所得の回復傾向が見られるものの、金融市場の動向や原材料価格の高騰等、物価上昇による個人消費への懸念もあり、先行きは不透明な状態が続くと考えております。

自動車関連市場においては、新車販売が回復傾向にあるものの、車体性能の向上や販売価格の上昇等によって自動車の保有年数の長期化は今後も継続すると考えております。かつ、新品用品の価格上昇が今後も続くことでリユース用品に対する需要の拡大は今後も継続していくものと考えております。

このような環境の中、当社グループにおいては、リユース業態については、リユース品という特性を活かした店舗運営と、ECを通じて全国店舗の在庫商品が購入可能といった利便性を訴求し、顧客数の増加に努めてまいります。国内の店舗戦略につきましては、SDGsにより業態そのものへの注目度が向上することを背景に、アップガレージ直営店5拠点、フランチャイズ店舗10拠点の出店を計画しております。海外については、昨年4月にオープンしたアメリカ合衆国内の店舗1号店となるガーデングローブ店（カリフォルニア州）の収益拡大と2店舗目の早期出店に注力してまいります。

流通卸売業態については、EC(受発注プラットフォーム)による受発注システムという特徴を最大限に活かし、加盟店及び導入企業を増やすとともに、取扱高の増加に伴う仕入価格のボリュームディスカウントによる粗利率向上を図ってまいります。

販売費及び一般管理費については、新規出店や既存店の改修等の店舗投資や従業員の賃上げや給与制度改革等の人的資本投資を強化する一方で経費削減を進めてまいります。

以上により、2026年3月期の通期連結業績予想は売上高15,500百万円(前期比10.9%増)、営業利益1,315百万円(前期比25.9%増)、経常利益1,325百万円(前期比22.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益851百万円(前期比8.3%増)を見込んでおります。

上記の連結業績予想は本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,276,706	1,873,626
売掛金	844,774	955,823
商品	837,054	1,131,243
その他	180,279	185,525
流動資産合計	4,138,814	4,146,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,115,802	1,201,712
減価償却累計額	△506,371	△548,316
建物及び構築物（純額）	609,430	653,395
機械装置及び運搬具	323,381	476,319
減価償却累計額	△211,457	△234,519
機械装置及び運搬具（純額）	111,923	241,799
工具、器具及び備品	407,824	408,578
減価償却累計額	△336,096	△315,110
工具、器具及び備品（純額）	71,728	93,468
土地	179,082	179,082
リース資産	58,900	103,764
減価償却累計額	△31,719	△40,253
リース資産（純額）	27,180	63,510
有形固定資産合計	999,345	1,231,257
無形固定資産		
ソフトウェア	400,284	507,854
その他	101,353	49,374
無形固定資産合計	501,637	557,228
投資その他の資産		
投資有価証券	19,374	18,849
長期貸付金	154,892	148,640
繰延税金資産	5,092	69,080
敷金及び保証金	347,945	374,340
その他	26,007	40,220
投資その他の資産合計	553,312	651,132
固定資産合計	2,054,295	2,439,618
資産合計	6,193,109	6,585,838

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	620,801	535,677
短期借入金	350,000	250,000
リース債務	5,203	11,966
未払金	175,940	210,145
未払法人税等	213,292	230,983
賞与引当金	28,475	26,671
その他	397,230	277,246
流動負債合計	1,790,944	1,542,691
固定負債		
リース債務	24,760	57,812
長期預り保証金	173,920	177,050
資産除去債務	188,277	203,369
固定負債合計	386,958	438,232
負債合計	2,177,903	1,980,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	523,180	524,305
資本剰余金	890,405	891,530
利益剰余金	2,604,011	3,196,342
自己株式	△122	△122
株主資本合計	4,017,473	4,612,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,501	3,095
為替換算調整勘定	△5,768	△10,236
その他の包括利益累計額合計	△2,267	△7,141
純資産合計	4,015,206	4,604,913
負債純資産合計	6,193,109	6,585,838

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
売上高	12,557,434	13,981,821
売上原価	7,491,146	8,401,071
売上総利益	5,066,288	5,580,749
販売費及び一般管理費	4,101,641	4,536,178
営業利益	964,647	1,044,571
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,509	2,551
受取手数料	8,004	9,250
受取保険金	10,447	12,679
為替差益	—	18,119
助成金収入	3,261	—
その他	8,098	9,841
営業外収益合計	31,322	52,442
営業外費用		
支払利息	2,027	1,680
支払補償費	10,043	10,753
為替差損	6,510	—
その他	1,660	970
営業外費用合計	20,241	13,404
経常利益	975,727	1,083,608
特別利益		
固定資産売却益	6,716	1,026
特別利益合計	6,716	1,026
特別損失		
固定資産売却損	—	307
固定資産除却損	453	1,084
リース解約損	99	—
特別損失合計	552	1,392
税金等調整前当期純利益	981,890	1,083,243
法人税、住民税及び事業税	305,888	361,239
法人税等調整額	36,553	△63,869
法人税等合計	342,442	297,369
当期純利益	639,448	785,873
親会社株主に帰属する当期純利益	639,448	785,873

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
当期純利益	639,448	785,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	568	△406
為替換算調整勘定	△1,148	△4,467
その他の包括利益合計	△579	△4,874
包括利益	638,868	780,999
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	638,868	780,999
非支配株主に係る包括利益	—	—

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	519,760	886,985	2,129,977	△122	3,536,600	2,933	△4,620	△1,687	3,534,912
当期変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	3,420	3,420			6,840				6,840
剰余金の配当			△165,414		△165,414				△165,414
親会社株主に帰属する当期純利益			639,448		639,448				639,448
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						568	△1,148	△579	△579
当期変動額合計	3,420	3,420	474,033	—	480,873	568	△1,148	△579	480,293
当期末残高	523,180	890,405	2,604,011	△122	4,017,473	3,501	△5,768	△2,267	4,015,206

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	523,180	890,405	2,604,011	△122	4,017,473	3,501	△5,768	△2,267	4,015,206
当期変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	1,125	1,125			2,250				2,250
剰余金の配当			△193,542		△193,542				△193,542
親会社株主に帰属する当期純利益			785,873		785,873				785,873
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△406	△4,467	△4,874	△4,874
当期変動額合計	1,125	1,125	592,331	—	594,581	△406	△4,467	△4,874	589,706
当期末残高	524,305	891,530	3,196,342	△122	4,612,054	3,095	△10,236	△7,141	4,604,913

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	981,890	1,083,243
減価償却費	244,176	303,584
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,298	△1,803
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△19,532	—
受取利息及び受取配当金	△1,509	△2,551
助成金収入	△3,261	—
支払利息	2,027	1,680
固定資産売却損益 (△は益)	△6,716	△719
固定資産除却損	453	1,084
リース解約損	99	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△36,958	△111,048
未収入金の増減額 (△は増加)	△30,676	△7,681
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△42,399	△294,189
仕入債務の増減額 (△は減少)	63,870	△85,123
未払金の増減額 (△は減少)	17,298	28,068
未払費用の増減額 (△は減少)	54,760	14,561
未払消費税等の増減額 (△は減少)	25,866	△26,411
預り保証金の増減額 (△は減少)	△1,300	3,130
その他	179,710	△130,877
小計	1,432,098	774,945
利息及び配当金の受取額	1,471	2,513
利息の支払額	△2,025	△1,712
助成金の受取額	3,261	—
法人税等の支払額	△283,997	△315,461
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,150,808	460,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,232	△328,649
有形固定資産の売却による収入	24,503	1,490
無形固定資産の取得による支出	△213,004	△215,447
貸付金の回収による収入	6,701	6,205
敷金及び保証金の差入による支出	△19,411	△28,896
敷金及び保証金の回収による収入	1,776	2,656
投資活動によるキャッシュ・フロー	△423,666	△562,640
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△35,055	—
リース債務の返済による支出	△14,322	△4,695
ストックオプションの行使による収入	6,840	2,250
配当金の支払額	△165,239	△193,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,777	△295,811
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,245	△4,913
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	418,118	△403,079
現金及び現金同等物の期首残高	1,858,587	2,276,706
現金及び現金同等物の期末残高	2,276,706	1,873,626

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループはカー&バイク用品関連の買取、販売及びその付随業務からなる単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	508.27円	582.37円
1株当たり当期純利益	81.04円	99.44円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	80.28円	98.46円

（注） 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	639,448	785,873
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	639,448	785,873
普通株式の期中平均株式数(株)	7,890,750	7,902,968
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	74,753	78,848
(うち新株予約権(株))	(74,753)	(78,848)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。